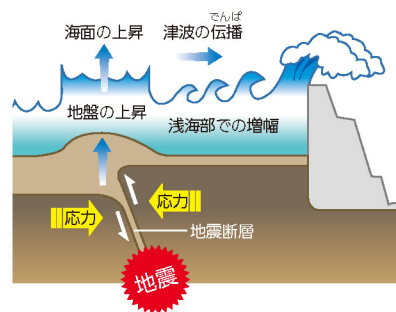


# 津波ハザードマップの補足説明

## 津波とは

本ハザードマップでは、津波により発生が想定される浸水を示しています。津波は、海底で発生した地震に伴う海底地盤の隆起・沈降や地滑りにより、その周辺の海水が巨大なエネルギーにより上下に変動することによって発生します。さらに津波は沿岸に達するにつれ、水深の浅い海底地形や湾地形等の影響で巨大津波となることがあります。また、沿岸に打ち寄せた津波は、陸上を駆け上がったリ、河川を遡上したりするなど、広い範囲で甚大な被害をもたらす可能性があります。



## 想定条件

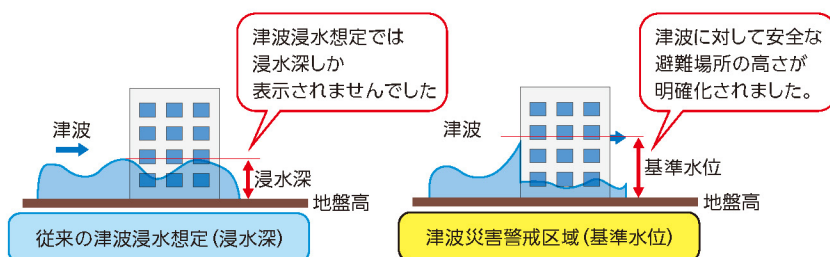
本ハザードマップは、愛知県が検討した津波浸水想定を基に作成しています。この津波浸水想定は、内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会」が公表した津波断層モデルのケースから、愛知県沿岸に最大クラスの津波をもたらすと想定される5つのケースを選定し、これら5ケースごとの最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。この最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が予想される津波から想定したものであり、千年に一度あるいはそれよりもっと発生頻度が低いものですが、これよりも大きな津波が発生する可能性が無いというものではありません。地図に示した浸水の予想される深さや範囲は、あくまで想定であり、実際の災害時には浸水の想定されていない地域においても浸水したり、想定される深さが実際の深さとは異なる場合があります。

## 過去の災害

過去にこの地域で起きた大規模な地震は、約100～150年間隔で繰り返し発生しており、次の巨大地震がいつ起きてもおかしくない状況といわれています。他人事と考えず事前の備えに取り組むことが必要です。

## 基準水位

従来の津波浸水想定は、津波が建築物に衝突した際の水位上昇分（せき上げ高）を加えた水位です。



## 避難対象地域

津波が発生した場合に避難が必要な地域であり、愛知県が公表した津波浸水想定に基づき住民等がワークショップにて設定し、市が指定しました。安全性の確保、円滑な避難等を考慮して、愛知県が公表した津波浸水想定よりも広い範囲で設定したものです。

## 緊急避難場所

高台までの避難に時間的猶予がなく避難が困難な場合に、緊急的・一時的に避難する施設として市が指定したものです。

## 避難目標地点

津波の危険がある避難対象地域から避難対象地域の外へ避難する際に目標とする地点であり、住民等がワークショップにて設定したものです。

## 津波一時避難場所

半田市地域防災計画で定める広域・応急避難場所のうち、津波災害に対応した一時避難場所として市が指定したものです。

